

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：角・澤村]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

令和2年度 病害虫発生予察情報 臨時情報第1号

令和2年9月8日

島 根 県

トビイロウンカ成幼虫の生息密度は引き続き平年に比べて高い状態が続いています。注意報第3号(令和2年7月17日付)を発表、注意喚起しましたが、再度注意喚起のため臨時情報を発表します。現地では、特に収穫が遅い品種における発生状況の把握に努め、適切な防除対策を講じてください。

記

- 1 病害虫名 水稲 トビイロウンカ
- 2 発生地域 県内全域
- 3 発生時期 9月上旬以降
- 4 発生量 多い

5 臨時情報発表の根拠

- 1) 8月27日～9月2日の巡回調査(粘着板による払い落とし)において、発生ほ場率は93.5%(平年30.9%)と高く、捕獲虫数は120頭/50株(平年4.0頭/50株)と過去10年間で最も多い。(図1)
- 2) 8月27日～9月2日の捕獲虫数は前回調査(8月11日～14日)よりも多く、密度が増加している。(図2)
- 3) 一部のほ場で坪枯れが発生している。(図3)
- 4) 本年の飛来は6月13～14日、7月6～8日、7月23～24日を中心に複数回あったと考えられる。(図4)
- 5) 1か月予報(9月3日広島地方気象台発表)によると、向こう1か月の気象は本種の発生に助長的である。

6 防除対策及び防除上の注意事項

- 1) 収穫間近の品種は遅延無く収穫に努める。
- 2) 収穫が9月中旬以降の場合は、ほ場における発生状況を注視し、適切な防除対策を講じる。
- 3) 散布に当たってはトビイロウンカの生息部位である株元に、薬剤が十分到達するように努める。湛水が可能な場合、粒剤等の利用を検討する。散布後は防除効果の確認を行う。
- 4) 薬剤の使用に当たっては、農作物病害虫雑草防除指針の注意事項を遵守する。
- 5) 最新の農薬登録情報は、独立行政法人農林水産消費安全技術センターHP(http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm)で確認できる。

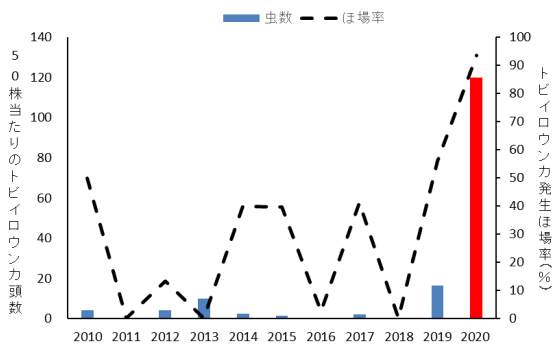


図1 過去10年間のトビイロウンカ捕獲数及びほ場率 (8月下旬)

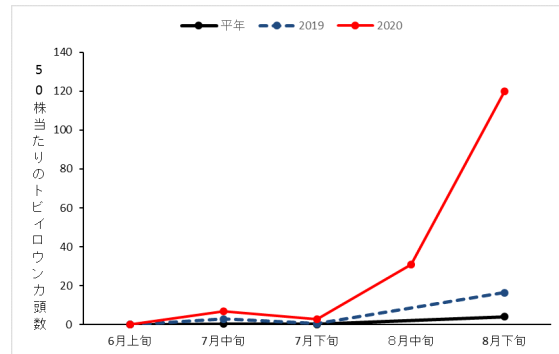


図2 トビイロウンカの発生推移 (頭/50株)



図3 トビイロウンカによる坪枯れが広がった様子

月	6月				7月				8月				9月							
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
6月14日 飛来	飛来成虫	卵	第一世代幼虫	成虫	卵	第二世代幼虫	成虫	卵	第三世代幼虫	成虫										
7月8日 飛来					飛来成虫	卵	第一世代幼虫	成虫	卵	第二世代幼虫	成虫	卵								
7月24日 飛来									飛来成虫	卵	第一世代幼虫	成虫	卵	第二世代幼虫						

図4 予想されるトビイロウンカの発生予測パターン

気温(9月5日までは今年の気温、それ以降は過去30年間の平年値)を用いたJPP-NE T有効積算温度計算シミュレーションから作成した発生予測パターン。気温はアメダス(出雲)を使用。

注)9/5以降の気温が平年と大きく異なった場合は、本予測パターンと異なることがあります。

島根県病害虫防除所

(島根県農業技術センター 資源環境研究部 病虫科)

〒693-0035 出雲市芦渡町2440

TEL 0853-22-6772

FAX 0853-24-3342

https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/gijutsu/nougyo_tech/byougaityuu/

○病害虫防除所のホームページでは発生予察情報の他、各種情報を掲載しています。